



移行支援通信



えびな支援学校

移行支援係

No. 5

令和3年9月10日(金)

9月になり、新学期が始まりました。いろいろと活動に制限があったり、様々なことに不安があったりと気持ちに余裕が持てないこともあると思います。そんなときは、大きく深呼吸して身体の力をずっと抜いてみましょう！

高等部の現場実習、校内実習について

神奈川県では依然として新型コロナウイルスの感染者の数も多く、緊急事態宣言も発出されています。この状況下での実習については以下のように検討していきますのでご承知おきください。

高等部3年生 最優先	相手先の感染症対策を確認の上、本人、保護者の意向をもとに、 9月下旬から順次実習開始（実習省略の場合もあります）
高等部2年生 （企業）	相手先の感染症対策を確認の上、本人、保護者の意向をもとに、 10月中旬から実習を検討
高等部2年生 （福祉）	9月10月は実施しない（地域の高等部3年生の実習を最優先とするため） 11月以降の実施の可否は10月末に判断
校内実習（123年）	10月11日（月）～10月22日（金）で実施予定

※現場実習について、疑問な点、不安な点等ありましたら移行支援までご連絡ください。

※実習期間は欠食（給食）になります。様々な理由で急遽実習が延期、中止になった場合には実習予定だった期間は昼食の持参をお願いしています。ご協力お願いいたします。（実習が急遽決まった場合には欠食が間に合わない場合もあります。）

アフターフォロー



夏から順次、本校の卒業生（1～3期生）のアフターフォローを行っています。

企業や福祉事業所に訪問したり、各進路先に電話をしたりして卒業生の様子をお伺いしていますが、先輩たちはそれぞれの場所で活躍しています。会社訪問した際、移行支援担当に仕事で困っていることを教えてくれた卒業生がいました。アフターフォローの場で会社の人とも本人の困り感を共有できたので、すぐにその困り感は解決し、その後は気持ちよく仕事が続けられています。このように、卒業したら「一人の力で」解決するのではなく、卒業したら「より多くの人々の力を借りながら」社会参加していくことになります。

地域の事業所や会社、お店で社会人として過ごしている先輩たちがたくさんいますので、デイサービスや買い物など、出かける機会があればそんな先輩たちに出会うかもしれませんね。